

会 議 録

会 議 の 名 称	上尾市立大石南中学校 第4回学校運営協議会	
開 催 日 時	令和6年1月23日(月) 午後1時05分～午後2時10分	
開 催 場 所	上尾市立大石南中学校 多目的室	
議長(会長・会長)氏名	会 長 山本 武	
出席者(委員)氏名	会 長 山本 武 副会長 藤波 由浩 委 員 長谷川 晃 委 員 井原 正 委 員 蝦名 知子 委 員 根井 直樹 委 員 富田 昌芳 委 員 片桐 知宏 委 員 三宮 昭一	
傍聴者	なし	
議 題	(1) 生徒の様子 (2) 本年度の取り組みについて (3) 学校評価について (4) その他	
協 議 要 旨	協議の結果	意見の概要
	(1) 生徒の様子について ・清掃詩コンクール ・10月以降の学校行事 → 承認	
	(2) 本年度の取り組みについて ・地域伝統芸能鑑賞会 → 承認	・少々見づらかったので、ステージで披露ではなく、体育館の中央で行うとさらに良いものになるのではないかと →次年度以降は体育館中央で行う形で検討する。 ・PTAの中に地域伝統芸能鑑賞会があるのを知らなかった人がいたと聞いた。 →連絡はしていたが、次年度さらにしっかりと連絡する
	(3) 学校評価について ・教職員 ・生徒アンケート ・保護者アンケート → 承認	・教職員用の他の質問項目は何か ・学力に関わる質問項目の結果がよいので、結果だけみると学力に課題があまりないと捉えられるが。 →自己評価では高い場合もあるが、まだ課題がみられる ・生徒の読解力が低いという課題に対して取組を強化してはいいかがか ・学力向上に関わる取組の結果について、取組は評価が高いが成果が低いという結果になっているように見える →例えば、埼玉県学力学習状況調査等の結果について、伸び率は高いが、得点としては未だ課題がみられる

	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して基礎学力の定着を一つのテーマにするのがよいのではないか。生徒一人一人の個性や課題に応じて必要なものを生徒自身が把握できる力を養うと良いと思う。 (例えば、同じ教科であっても、自分が伸ばしたい領域・単元などに注目して目標をたて、教員と生徒で検証していく、等。) ・これからの時代を考えると、特に英語に力を入れていくのが大切。それを子ども自らが探究できるといい。 ・英語はいざとなれば身につくので、まずは日本語としての読解力が必要であると思う。 ・日本語としての読解力とともに英語の力をつけていく必要がある。 →教科関係なく「自ら」学習していくことが大切。学校では、1学期に1回教職員の授業を丸々みてフィードバックすることをしている。自ら学習したい!と思う授業をできるようにしていく。 →来年度の研究主題は「生徒の探究力を育てる教育活動の工夫～小規模校の特性を生かした個別最適な学びと協働的な学び～」を予定している。生徒一人一人の状況（達成度・興味）などに応じて課題の設定や支援を行っていくことが大きなテーマで行う。
<p>(4) その他 → 承認</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・次回 3月18日に予定していた学校運営協議会を、卒業式の日と同時に3月15日(金)に変更をしたい。 ・卒業式は前回と同様の規模で実施予定。 ・小学校で話がでていることとして、「靴下の色など」については今後変わる可能性があるのか →本校は生徒による校則で運営している。昨年度生徒から意見をつのって改定したように、今後も生徒と話しながら変えていく ・青パトについて、燃料がない状況があったので今後ないようにしていくとよい →年末のタイミングで補給しそびれてしまった。現在は補給している。今後は途切れないようにしていく。 ・青パトのステッカーがないと昨年の市議会で伝えたが、改善されている様子がないので、改めて伝えていく ・新一年の生徒に対して、本校の部活動の種類は伝えているのか →伝えている。それによって進学先を変える児童もいる